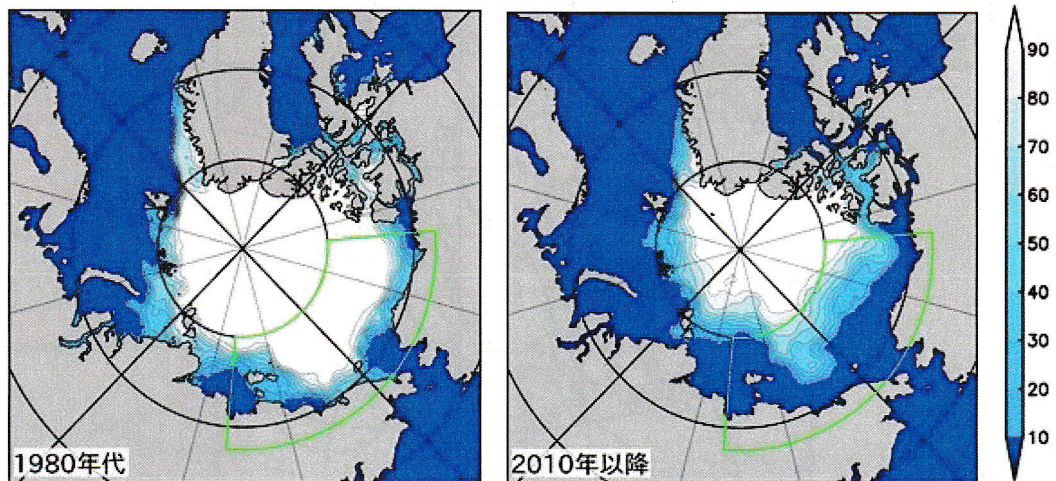


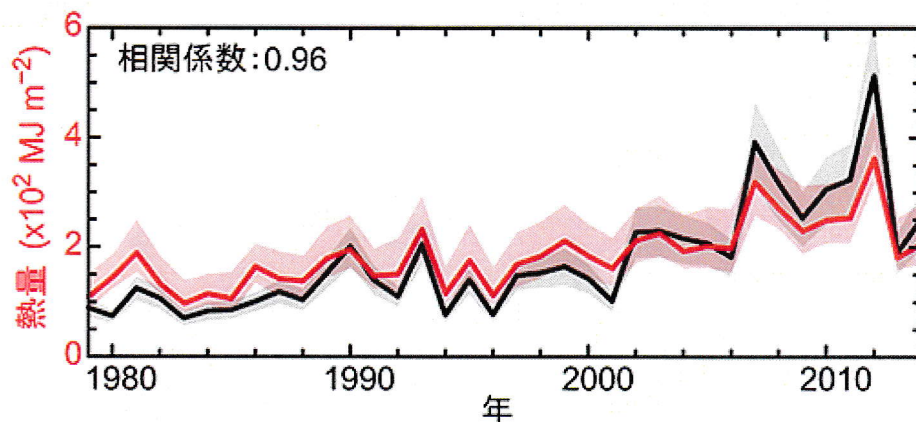
2 図A4は北極海の海水に関する変化を示している。



図A4 9月の海水分布の平均値（海水が海面を覆う割合で示し、スケールは右端）

注）緑色の扇形で示した領域が図A5の解析領域

(<https://www.nipr.ac.jp/info/notice/20170829.html>)

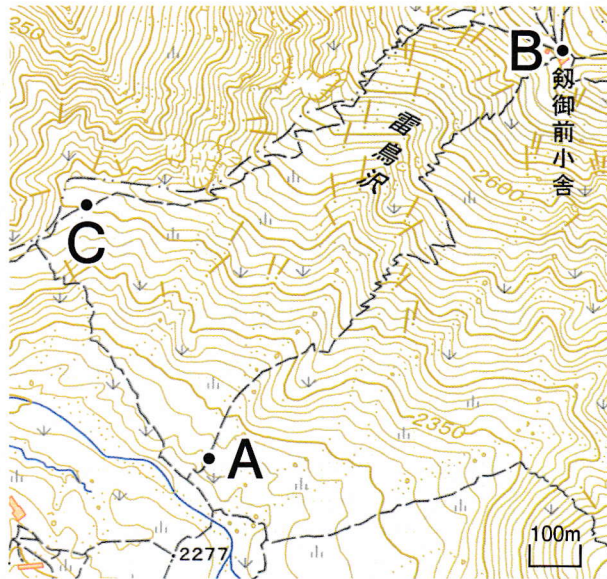


図A5 開水面に入る熱量と海水融解量の経年変動

注）・開水面とは、周囲が氷で覆われている中で、局所的に水面が見えている部分のことである。
 ・赤線は海水域での開水面に入る熱量であり、主に日射によるものである。
 ・黒線は年積算の海水融解量で熱量に換算している。
 ・網掛けの部分は衛星観測の誤差の範囲を表している。本問では、この誤差の範囲は考慮しなくてよい。

(<https://www.nipr.ac.jp/info/notice/20170829.html>)

(3) 図A4及び図A5から考えられる、今後の北極海地域の海水分布の変化と北極海地域の人間生活への影響について、具体的な場所を挙げて説明しなさい。



図D4

(地理院地図より)

- (6) 自然を相手にする山岳観光では、地形図の読図によって、ある程度リスクを予想することができる。図D4の地点Aから地点Bを経由し地点Cへと移動する際、予想される山岳観光におけるリスクとその具体的な理由を、それぞれ具体的な区間を示しながら2点述べなさい。



図D5

(信濃毎日新聞デジタル 2024/09/01)

表D2 長野県の山岳遭難救助活動経費

(千円)

2013年度 8,787

2014年度 9,969

2015年度 12,812

(長野県「事業改善シート」各年度)

- (7) 図D5は北アルプスの山小屋で見られるもので、表D2は長野県の山岳遭難救助活動経費を示したものである。これらを踏まえ、日本の山岳観光の経済的な課題を説明しなさい。

- 2 国際的な経済活動が盛んな今日では、国際的な人の移動も活発化している。現在、日本には約341万人の外国人が暮らしており※、複数の言語で書かれた看板(＝言語景観)(図E4)や宗教的な食文化に配慮した原材料表示など、多文化共生社会の実現への様々な取り組みが行われている。

表E1は、多文化共生社会の実現を目指して、主にブラジル人集住地域の自治体で構成される「外国人集住都市会議」に加盟している5自治体について、各自治体の中心駅周辺(中心駅から半径約1kmの範囲)の看板の状況(平成25年調査)を示したものであり、表E2は、各自治体の総人口・外国人人口とその国籍(平成27年)について示したものである。

※令和5年末における、中長期在留者と特別永住者を合わせた人数(出入国在留管理庁資料による)。



A 私的表示(スーパー)

- ・商店など、民間の団体が設置した看板のこと。



B 公的表示(公衆電話)

- ・自治体、郵便局、鉄道、銀行など公共性の高い団体が設置した看板のこと。

注. 写真は、表E1・表E2に示した、いずれかの自治体で撮影したものである(令和6年撮影)。

図E4 言語景観の例

表E 1 各自治体でみられた看板における外国語数 (平成 25 年調査)

自治体名 [中心駅]	看板の 内訳	看板 総数	採用言語										
			英語	ポルトガル語	スペイン語	中国語	韓国語	フランス語	イタリア語	タガログ語	ドイツ語	ベトナム語	タイ語 その他の言語
静岡県浜松市 [浜松駅]	私的表示	218	160	50	5	1	4	5	1	2			
	公的表示	649	622	163	8	45	40						
愛知県豊橋市 [豊橋駅]	私的表示	77	75					1	1		1		
	公的表示	174	167	28	1	7	7						
群馬県太田市 [太田駅]	私的表示	119	112	1		1	1	6	4				3
	公的表示	84	73	11		9	9						
群馬県伊勢崎市 [伊勢崎駅]	私的表示	84	75	2				5		1			
	公的表示	48	47	8	8						1		
長野県上田市 [上田駅]	私的表示	193	183	4	1	4	9	6					1
	公的表示	101	101	1		17	16						

注 1. 外国語のみ又は日本語と外国語併記の看板における、日本語以外の採用言語数を示した。

2. 一つの看板に複数の外国語が表記されている場合は、それぞれの言語数にカウントしている。

そのため、総数と採用言語数の合計は一致しない。

(ダニエル ロング・斎藤敬太 (2022)『言語景観から考える日本の言語環境』より作成)

表E 2 各自治体の総人口・外国人人口とその国籍 (平成 27 年)

自治体名	総人口 (万人)	外国人 人口(人)	国籍別にみた外国人人口に占める割合(%)				
			1位	2位	3位	4位	5位
静岡県浜松市	79.8	16,439	ブラジル 38.7	フィリピン 15.9	中国 11.8	ペルー 7.9	韓国・朝鮮 6.6
愛知県豊橋市	37.5	12,075	ブラジル 44.5	フィリピン 19.3	韓国・朝鮮 10.9	中国 9.8	ペルー 4.8
群馬県太田市	22.0	7,345	ブラジル 28.8	フィリピン 14.8	中国 13.9	ベトナム 8.0	ペルー 7.0
群馬県伊勢崎市	20.9	8,889	ブラジル 27.0	ペルー 19.5	フィリピン 10.5	ベトナム 10.0	中国 4.9
長野県上田市	15.7	2,756	中国 28.0	ブラジル 18.7	韓国・朝鮮 10.0	タイ 6.4	ベトナム 5.5

(『国勢調査』より作成)

(2) 表E 1からは、自治体などが設置した公的表示よりも、商店などが設置した私的表示の方が採用されている言語数が多い傾向が認められる。このことについて、具体的な採用言語名を挙げた上で、これらの言語はどのような目的で採用されていると考えられるか説明しなさい。

(3) これらの自治体では、特に公的表示では外国語表記による看板が多くみられる。しかし、そこに居住する外国人にとって必ずしも生活上の利便性は高くはないと考えられる。その理由を、表E 1と表E 2を参考にして説明しなさい。

なお、説明の際には、次の二つの語句を用いること。

採用言語 国籍

(4) これらの自治体に居住する外国人の生活上の利便性を高めるためには、言語景観の充実だけではなく、様々な取り組みが必要だと考えられる。

もしあなたが、自治体の職員として多文化共生の実現に取り組むとしたら、どのような提案をしますか。あなたが考える、外国人に向けた提案、地域住民に向けた提案をそれぞれそれぞれ述べなさい。

G Rock ptarmigans (Figure G1), also called snow chicken, is a medium-sized gamebird in the grouse family. Their habitat distribution is shown in Figure G2. Explain the distribution pattern including the isolated habitat marked with A and B.



Mated male and female, and Dwarf Siberian Pine *Pinus pumila* used as shelter and nesting site (30 June 2007, Mt. Shiomi)

Fig. G1: Rock ptarmigan

<http://maps.iucnredlist.org/map.html?id=22679464>

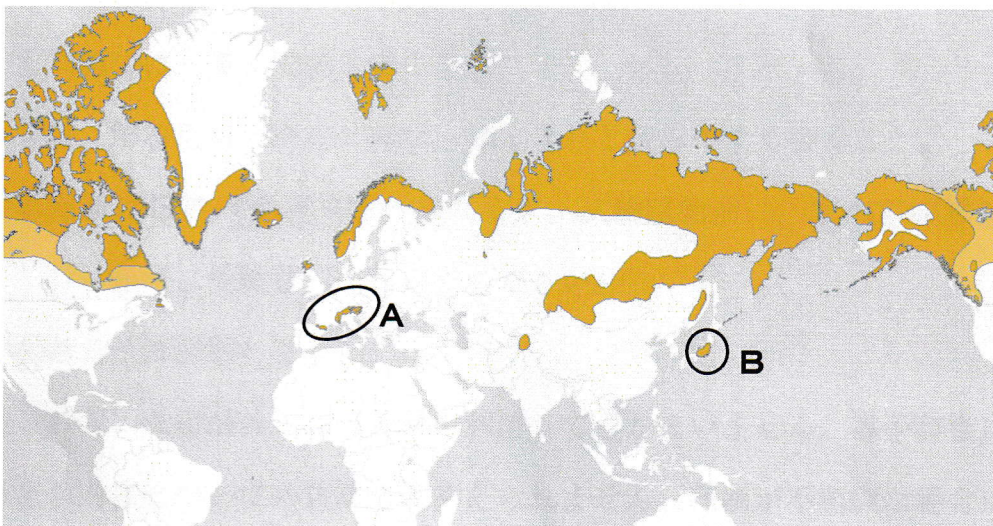


Fig. G2: Rock Ptarmigan range

Extant (resident)
Extant (non breeding)

Nakamura, Hiroshi (2007) : *Lagopus mutus japonicus*. *Japanese Journal of Ornithology*, 56-2: 93-114.